

－ 趣旨及び日程等 －

1. 趣 旨

本研究所は、障害のある子どもの教育の一層の発展・充実をめざして、特殊教育研究の動向や最新研究の普及、及び今日的課題や今後進むべき方向を探るとともに、開かれた機関として本研究所の諸活動の理解啓発を図るため、特殊教育の研究者・専門家・教員等の参加を得て、障害のある子どもの教育内容・方法・技術等の諸問題について、広く情報交流の場を設けることとし、特殊教育に関するセミナーを毎年2回開催しております。

今回の、国立特殊教育総合研究所セミナーⅡは、本研究所が取り組んだ3課題のプロジェクト研究の成果を「LD、ADHDおよび自閉症等のある子どもへの支援」のテーマのもとに、全体会で発表するとともに、現在の研究動向も踏まえて、学習障害（LD）、注意欠陥／多動性障害（ADHD）および自閉症等（高機能自閉症を含む）の理解と支援について、各学校・学級等の指導の場で役立てていただけるよう、①基本的な内容の講義を中心に理解を深める分科会、及び②パネルディスカッションによる支援の在り方を考える分科会を構成としました。

2. 主 催 国立特殊教育総合研究所

3. 期 日 平成16年2月27日（金）

4. 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター

5. 日 程

9:15 9:45 10:00 11:40 12:30 13:45 16:00

受付	開 会	研究成果報告	講話	休 憩 (昼食)	第 1 分 科 会
					第 2 分 科 会

分科会会場：第1分科会－カルチャー棟小ホール、第2分科会－大ホール

《開 会》

主催者あいさつ 独立行政法人国立特殊教育総合研究所理事長 細 村 迪 夫
文部科学省あいさつ

《研究成果報告》

1. 学習障害児の実態把握，指導方法，支援体制に関する実証的研究
(平成11～14年度)

【報 告 者】 病弱教育研究部室長 笹 倫 子

2. 多動などの行動上問題のある児童への特別支援教育の在り方に関する研究
(平成13～14年度)

【報 告 者】 情緒障害教育研究部長 渥 美 義 賢

3. 多様化している情緒障害児教育における一貫性と継続性に関する実際的研究
(平成12～14年度)

【報 告 者】 情緒障害教育研究部長 渥 美 義 賢

《講 話》

「小・中学校におけるLD、ADHD、高機能自閉症の児童生徒への教育支援体制の整備
のためのガイドライン（試案）」

【講 師】 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課課長補佐(併)軽度発達障害支援専門官
石 塚 等 氏

総 合 司 会（午前） 情緒障害教育研究部室長 花 輪 敏 男

《昼 食》

《分 科 会》

第1分科会 テーマ：LD、ADHDおよび自閉症等の理解
（講義と質疑応答）

講義1：「LDについて」

【講 師】 病弱教育研究部研究員 海 津 亜希子

講義2：「ADHDと高機能自閉症等について」

【講 師】 情緒障害教育研究部室長 花 輪 敏 男

【司 会】 分室主任研究官 廣 瀬 由美子

第2分科会 テーマ：LD、ADHDおよび自閉症等への支援の現状と課題
（パネルディスカッション）

【パネリスト】 東京都江戸川区立下鎌田小学校教諭 [通級指導教室] 有 澤 直 人 氏
東京都江戸川区立下鎌田小学校教諭 [通常の学級] 白 井 恵 子 氏
神奈川県立秦野養護学校教諭 [病弱養護学校] 高 山 健 一 氏
神奈川県横須賀市立公郷中学校教諭 [相談学級] 川 端 久 詩 氏

【司 会】 病弱教育研究部室長 篁 倫 子
情緒障害教育研究部主任研究官 是 枝 喜代治